

三重県知事から療養所入所の三重県出身者へのメッセージ

ハンセン病患者・元患者の皆様におかれては、これまでの永きにわたり、病気の苦しみだけでなく、ご家族の皆様と共に、社会から極めて厳しい偏見・差別を受けてこられました。

また、県におきましては、国の施策の一環であるとはいえ、患者の皆様の収容や入所の勧奨の業務を行うなど、隔離政策の一端を担うとともに、積極的に、差別や偏見を解消することには努めてこなかったところです。

こうした事実に対しまして、深く反省しお詫び申し上げますとともに、亡くなられた患者・元患者の方々に対して、哀悼の意を表します。

今後は、ハンセン病に対する差別や偏見の解消と、現在在籍されている皆様の福利の増進に、努めたいと考えています。

平成13年7月